

# (一社) 日本臨床耳鼻咽喉科医会

## 令和4・5年度 第7回 理事会議事録 (摘録)

令和5年8月20日(日) 13:00~16:00

日本臨床耳鼻咽喉科医会 会議室(東京)

出席者 会長: 福與和正 副会長: 川寄良明、野上兼一郎、藤岡 治  
理事: 朝比奈紀彦、麻生 伸、阿部博章、石谷保夫、川島佳代子、小泉達朗、高原哲夫、  
中澤 宏、永田博史、吉村 理  
監事: 浅井英世、岩佐英之 (計16名) 事務局: 井出あゆみ、平間妙子

### 会長挨拶

全国各地で豪雨災害をもたらした台風6号、7号で被害に合われた会員が、各ブロック内におられましたら事務局までご連絡いただくようお願いする。

本日は報告事項11題と協議事項14題、またその中には会費値上げや会員資格見直しの問題、理事会のあり方に関する重要な議題もあるので協議を行いたい。

### 報告事項

協議事項多数の為、各委員会からの報告は事前の配布資料に基づき要点のみとし、あとは質疑応答を行った。

#### 庶務委員会(小泉理事)

- 令和4・5年度第6回理事会議事録について報告した。
- 令和4・5年度第2回庶務委員会議事録について報告した。
- 令和5年4月1日から8月4日までの入会・退会・異動および会員数を報告した。  
入会56名・退会55名で、これによりA会員4351名・B会員2916名、計7267名であった。

#### 広報・渉外委員会(中澤理事)

- 令和4・5年第3回広報・渉外委員会議事録について報告した。
- ホームページの進捗状況と今後の予定について報告した。

#### 経理・会員福祉委員会(高原理事)

- 令和5年7月迄の会計報告を行った。
- 令和4・5年度第5回経理・会計委員会議事録について報告した。

#### 地域医療委員会(川島理事)

- 令和4・5年度第4回地域医療委員会議事録について報告した。
- LPRD WG第1回会議について報告した。

#### 保険医療委員会(杉山理事)

令和4・5年度第6回保険医療委員会について報告した。

#### 学校保健委員会(朝比奈理事)

令和4・5年度第5回学校保健委員会議事録について報告した。

#### 福祉医療委員会(麻生理事)

- 令和4・5年度第3回福祉医療・成人老年委

員会について報告した。

2. 第48回全国身体障害者福祉医療講習会・第28回補聴器キーパーソン全国会議について報告した。
3. 自民党・難聴対策推進議員連盟主催「きこえの健康チェック」報告書について報告した。
4. 令和4・5年度第5回福祉医療乳幼児委員会議事録について報告した。
5. 「聴覚障害児支援中核機能モデル事業」推進について報告した。

#### 学術委員会（吉村理事）

1. 嚥下障害診療マニュアル、外来ポスター、患者用パンフレットの残部活用方法について
2. 日耳鼻秋季大会の第4回医会セッションの進捗状況について報告した。

#### 会報委員会（石谷理事）

令和4・5年度第4回会報委員会議事録について報告した。

#### その他

1. 「こどもの目の日」制定記念式典（5/28）（藤岡副会長）
2. ホームページにある「会員からの情報収集窓口」への投稿（6/15）と対応（川寄副会長）

#### 協議事項

1. 会員資格の見直しについて（小泉理事）

従来のA・B会員に加え、C会員（日耳鼻非加入の耳鼻咽喉科医）およびD会員（当会理念に賛同する者で日耳鼻加入の有無を問わない）の新設を提案した。
2. ホームページ・トップページのバナー名の変更について（中澤理事）

トップページの「難聴対策」から「難聴対策・ヒアリングフレイル」への名称変更について協議した。

#### 3. 会費値上げについて（高原理事）

医会を立ち上げる際に会費は最小限に抑える方針とした。理事会、各委員会が本格的に活動を行う場合、当然資金面で不足するため「入会金及び会費規定」に2年後に増額するという附則を設けたが、次年度からの値上げは避けられない状況である。値上げ後の額については、日耳鼻（18,000円）との兼ね合いから15,000円が妥当とする案が提示された。

#### 4. 理事会のあり方について（阿部理事）

医会は方向性や医会理事会と都道府県医会やその末端の医会員とどうつながるのか等、理事会ではもっと総論の話があつてしかるべきではないか。

#### 5. 勤務医委員会で今後行うべき仕事について（永田理事）

日本臨床耳鼻咽喉科医会勤務医代表アンケート（令和5年3月実施）『勤務医委員会の今後の業務について』の結果について報告した。

#### 6. 医会セッション（吉村理事）

第4回医会セッションの司会・演者の先生への交通費及び謝礼案について報告後、臨床医会理事・臨床医会委員・臨床医会会員・臨床医会非会員各々の交通費と謝礼の基本的な取り扱い案について協議した。

#### 7. 会報誌「日本臨床耳鼻咽喉科医会会報」第4巻第1号について（石谷理事）

(1) 掲載内容（案）を説明した。「会員のページ（仮）」寄稿掲載の提案があり、協議の結果この提案を加えて掲載内容（案）が承認された。

(2) 発行までのスケジュール（案）を説明し、承認された。

#### 8. 会報の年2回発行について（石谷理事）

(1) 2年毎に2回発行（会報年1回＋新聞（JORLAニュース（仮））を隔年で1回）が示され協議を行った。

(2) 診療報酬改定情報の掲載に関しては保険医

療委員会との協議が必要であり、現段階では年1回発行を維持する。

9. 日本臨床耳鼻咽喉科医会設立および設立5周年記念式典・祝賀会について（福與会長）

(1) 日本臨床耳鼻咽喉科医会設立および設立5周年記念式典・祝賀会の概要案について説明・協議した。

(2) 日時は2025年4月の日曜日、開催地は東京・品川と予定した。

(3) 共催に東京都耳鼻咽喉科医会が加わり、準備委員会を立ち上げる事が承認された。

10. 2024年度ACジャパン支援キャンペーン申請について（福與会長）

難聴および補聴器についての啓蒙を目的に表記キャンペーンの申請を準備中で、その具体的内容や費用について説明があり協議した。

11. アフターコロナ時代における耳鼻咽喉医療のあり方の提言について（福與会長）

現時点での耳鼻咽喉科の課題とその対応策（厚労省への要望など）が学会・医会連携会議

を中心に標記提言として取りまとめが行われている旨の説明があり、その内容が確認された。

12. 次期診療報酬改定について（福與会長）

次期診療報酬改定に向けては、引き続き医会独自の要望活動を行っていくことと活動の役割分担について承認された。

13. 全国医会長会議の進め方について（福與会長）

全国医会長会議（11月7日）のテーマについて協議が行われた。会費値上げ・会員資格の見直しを含めその取り組みの現状をディスカッションすることとした。また、今期で全国医会長会議を終了することとした。

14. その他

会員情報管理システムについて（小泉理事）

会員情報管理の現状（事務局のPCで管理・入退会や異動情報には日耳鼻への問い合わせが必要・事務局の負荷が膨大）について説明のうえ情報管理システムの導入の必要性が提示され、承認された。